

# 大阪 入荷優先変わらずも慎重様子見対応

(大阪) 大阪地区の鉄スクラップ市況は様子見商状。23日から一部で品種を限定しての値上げ対応が見られたものの、他を突き動かすような需給環境になく、東京製鉄九州工場が5カ月ぶりに値下げへ踏み切ってきたことも重なって、電炉側は実勢値上げに慎重な姿勢を崩してこない。24日時点の地区H2実勢値は5万3500～5万4500円見当で推移している。

地区内では上級スクラップと比べてコストメリットのあるヘビー類に対して、電炉間の需要は高止まりが続いており、合同製鉄は23日からH1とH2のみ1,000円の値上げを実施している。他の電炉筋に値動きこそなくとも、品種によっては湾岸や他地区への流出も残る展開にあるほか、今回の一部の値上げ対応が電炉間の

入荷にも影響を及ぼしている。電炉入荷のバラつきは解消されておらず、全体の需要を満たし切るにはまだしばらく時間を要するものと見られ、引き合いを緩めにくい展開が続くそう。

しかし、電炉筋の中には今月前半ほどの入荷を必要とせず、需要面に落ち込みが見られる。来月も岸和田製鋼の炉休が継続となり、下旬からは複数で夏季定修が控えていることにより、需要減退が避けにくい展開にある。また、輸出成約不振に加え、東京製鉄も24日から九州工場のみ値下げを行い、先行きへの不透明感が強まっていることで、「湾岸や他地区が積極的に調達する材料もなく、これ以上の上値は考えにくい」(電炉購買担当者)との声が聞かれる。

## ONE LIVE、環境展に出展 金属リサイクル事業者が多数来場

金属リサイクルやアプリの開発を手掛けるONE LIVE (ワンライブ、本社=兵庫県尼崎市、土肥容高社長)は5月20日～22日に東京ビッグサイトで開催された2026NEW環境展に出展し、会期中は金属リサイクル事業者を中心に多くの来場者がブースを訪れた。

今回の展示では、同社が開発したクラウド型の金属スクラップ販売・在庫管理システム「MetalLiveStock (メタライブストック)」を紹介した。このシステムは、金属スクラップの数量のほか、加工費を入力するだけで原価を自動算出でき、顧客別や金属スクラップの品種別にデータを管理できる機能を備えている。さらに、すべての情報がクラウド上に保存されるため、外出先からでも即座に確認できるなど利便性が高く、業務効率化への期待から注目を集めている。現在、同社はシステムのプレリリースを開始しており、すでにデモ版を導入し活用している金属リサイクル事業者も出てきている。

ブースを訪れた事業者の多くからは在庫管理に関する相談が寄せられ、同社が提供する金属スクラップに特化したシステムへの関心は非常に高かった。中には実務を担



百井一貴取締役②と土肥社長①

う担当者を同行させる事業者も訪問し、担当者がブース内でデモ版を用いて1時間以上にわたり、導入時の運用をシミュレーションする場面も見られ、昨年の出展時を上回る反響があったという。

展示会を終え、土肥社長は「導入に前向きなご意見をいただいた一方で、既存の計量システムとの連携を要望する声もあり、改良点が見つかった有意義な出展となったと思う」と感想を述べ、「これらの改良点を踏まえ、システムのアップデートを進めていき、年内には一般販売を行っていききたい」と意欲を示している。

**本社**  
**京阪神地区を3工場体制で**  
**東初島 網羅! 枚方**

# 松本産業株式会社

環境マネジメントシステム ISO14001認証取得

- 本 社 工 場**  
 ☎660-0832 尼崎市久々知 3 丁目23番33号  
 ☎ (06) 6499-1231 番(代)
- 東初島営業所**  
 ☎660-0832 尼崎市東初島町 2 番 45  
 ☎ (06) 6489-0101 番(代)
- 枚方営業所**  
 ☎573-0003 枚方市出屋敷西町 1 丁目21番 1 号  
 ☎ (072) 847-3 5 9 2 番  
<http://www.matsumoto-co.jp/>